

令和7年10月号

川越セントノア病院 〒350-1155 埼玉県川越市下赤坂290-2
TEL049-238-1160 FAX049-238-1162 <https://www.saintnoah-kawagoe.jp>



ノアの爽風



～目次～

- 病院短信『4つの柱』
- 看護日誌
- 日常の一コマ
- 作業療法だより
- 『夜の訪問者』

主演 ナナ

10月の予定

◆誕生日会

1病棟: 10日(金) 14:15～

2病棟: 9日(木) 14:00～

3病棟: 8日(水) 14:00～

各病棟にて

◆秋まつり

10月25日(土) 開催!! (雨天時: 院内開催)



病院短信

『4つの柱』

秋が深まり過ぎしやすい気候となる10月、秋晴れが心地よい季節となってきました。当院では10月に毎年恒例の秋祭りが予定されています。屋台が出たり、各病棟の出し物や病院全体での盆踊り、ソーラン節等様々な催し物を行います。患者さんやご家族様にも楽しんでいただけたら幸いです。

現在病棟では、認知症ケア委員会を中心に「ユマニチュード」に取り組んでいます。ユマニチュードとは「人間らしさを取り戻す」という意味で、ケアをする人・ケアを受ける人双方の尊厳を守り、相手を「大切に思っている」ことを「見る」「話す」「触れる」「立つ」の4つの柱を通して伝えることを目的としています。7月から取り組み始め、7月は「見る」、8月は「話す」、9月は「触れる」まで取り組みました。取り組んだ後は全病棟でアンケートを取り、実践してみてもうだったのか評価しました。

「見る」に関しては、患者さんの笑顔が増え、お互いに穏やかになれた・正面から声をかけ、目を見ることが患者さんから発語が出る場面が増えた・散歩に行つた時に、同じ目線で話し、普段笑わない患者さんの笑顔を見ることが出来た・お互いの顔を見て確認しあうことで、患者さんに安心してもらうことができ、ケア

がスムーズに行えた。

「話す」に関しては、優しい声掛けをすることで、不穏時の患者さんであっても聞いてくれることが多かった・話す口調を穏やかにすることで、話す方も落ち着いて行動できると感じた・介助に入る前に声掛けをすることで、お互いに声に出して確認しあうことで患者さんが安心して、介助がスムーズになった。

「触れる」に関しては、現在取り組んでいます。優しく触れることで患者さんに安心感を与え、心身を解きほぐす効果があります。認知症の方の不安を和らげ、攻撃性や暴力・暴言を減らす効果もあります。ゆっくり手を動かし触れることで思いやりの気持ちを相手に伝えることが出来ます。私自身も現在実践していますが、不穏な患者さんの手や背中を

ゆっくりさすりながら、ゆっくり話しかけたり、話を聞くことで少しずつ陰しかつた表情も時間はかかりますが和らいでくると実感しています。正しくユマニチュードを実践することで、認知症の方の生活の質の向上はもちろんです。職員も職員の負担軽減やモチベーション向上にも期待できるので、今後は引き続き取り組んでいくことが大切だと思います。



日常のーコマ

今月は2病棟の洋介さん（85歳）です。

洋介さんは埼玉県出身で、4人兄弟の長男として生まれました。大学を卒業後、歯科医として大学病院を経て、開業医として独立。その後、ご実家の歯科医院を承継し、地域医療に貢献されてきました。37歳の時に結婚され1男1女に恵まれました。登山と写真が趣味で、ご家族で登山を楽しんだり、山の風景写真を撮ったりとアウトドアを満喫していました。また、カラオケも好きで、奥様のお話では、カラオケボックスのフリータイムをよく利用していたそうです。79歳頃より仕事の段取りがうまくできなくなり、徐々に細かい作業も難しくなってしまう、81歳の時に歯科医院を閉院されました。閉院後も自宅で生活されていましたが、閉院したことを忘れ診察の準備を始めることがあり、82歳時に近くのクリニックで認知症の診断を受けました。



5月 院庭ハイクにて

徐々に認知症状は進み、御嶽山噴火のVTRを見て自分が被害に遭っていると思い込んでしまうといった症状もありました。83歳時、階段から転落し救急搬送されました。そこで手術を受け、リハビリ病院に転院されましたが認知症が進んでしまい、リハビリの拒否や介護抵抗、他の患者さんと口論になったりすることがあり、在宅に戻るのも難しく、令和6年2月に当院に入院されました。

入院後は、気分が良い時は登山や旅行の話を楽しそうに話をしてくれます。また、カラオケが好きだったこともあり、音楽療法で「高原列車・長崎の鐘・リンゴの唄・湯の町エレジー」等々昔の歌謡曲を流すと、ビブラートの効いた美声がデイルームに響き渡ります。これからも洋介さんの美声が聞けるよう、ケアしていきたいと思います。

作業療法だより

今年もかき氷イベントを開催しました！

定番のイチゴやセントノア産の梅シロップ味も人気でしたが、「全部！」とレインボーカラーお好みの方も！満面の笑みで頬張る皆様がとても素敵でした！



看護日誌

10月に入り、朝晩は冷え込み日中との温度差が大きくなってきています。この寒暖差により、自律神経が乱れ、倦怠感や体調不良を訴える方もみられるため、日々の観察を丁寧に行うことが求められます。また、これからの季節は風邪やインフルエンザが流行しやすい時期です。日常的な手洗い・うがいの励行、十分な換気や加湿を意識し、感染予防を徹底していきたいと思います。乾燥による咽頭痛や咳なども増えるため、こまめな水分補給を勧めることも大切です。

食事面ではキノコ類や根菜類などの旬の食材を取り入れることで免疫力や消化機能の維持が期待できます。柿やリンゴなどの果物はビタミン補給に有効であり、秋の魚には良質なたんぱく質やDHA・EPAが含まれ、疲労回復にも役立ちます。季節の変わり目だからこそ、患者さん一人一人が安心して過ごせるよう、体調変化に注意しながら看護を行っていききたいと思います。

夜の訪問者

あそびにきたよ (´ω`*)

(-_-)zzz

1

僕、遊びに来てくれたん♡

うん (。・。)

3

お-き-て バ(´ω`)

ん〜 (-ω-)。oO

2

スリスリ (#^^#)

4

今日のナナ

また、来てね (\$・。)/~~~

番外編

ナナちゃん、突然の訪問者にウキウキだね♡ 楽しい夜のひと時でした♡

(*´ω`*)V